

第36回がん検診のあり方に関する検討会

参考資料8

令和4年7月15日（金）

中小・小規模企業での「がん対策」 （検診・就労）の実態調査結果報告

2年にわたり約1万6千人余の経営者からヒアリング



令和4年3月24日

【厚生労働省委託事業】
がん対策推進企業アクション事務局

経営者調査の趣旨と調査結果の特徴

厚労省の委託事業「がん対策推進企業アクション」は、大同生命保険株式会社（東京本社：東京都中央区）と合同で、中小企業のがん対策の実態を把握するために令和2年度と令和3年度の2回にわたり全国規模のアンケート調査を実施した。回答企業数（経営者数）は、**令和2年度10,953社**、**令和3年度7,946社**であった。調査期間は昨年度は2月1日から26日、今年度は1月5日から28日であり、大同生命の営業担当者によって訪問やZOOM面談で実施されました。コロナ禍のため、両年とも直近2年間の状況に関して回答を得た。

中小企業のがん対策（検診・就労）は、経営者への啓発で充実させられる

従業員に対する「がん検診」の実施率は低く、がん対策に関心の高い経営者ほど従業員のがん検診実施率が高いことが判明した。中小企業のがん対策強化には、経営者への啓発こそ重要かつ優先度が高いと考えられる。

令和3年度調査の経緯と概要

がん対策推進企業アクションでは、職域でのがん対策（がん検診受診率向上、がんに関する正しい知識の習得、がんになっても働き続けられる環境づくり）に尽力したが、中小企業でのがん対策の改善は長年の課題であった。大同生命が毎月行う中小企業へのアンケート調査の中に、主軸の景況調査と個別調査がある。今回、大同生命と合同で令和2年度より、個別調査での「中小企業のがん対策」の調査を2年間行った。かつてないほどの大規模調査であり、その内容は今後の日本の中小企業のがん対策を推進する上で大いに参考になるものであった。

- ・調査期間：令和4年1月5日～1月28日（令和2年度は令和3年2月1日～2月26日）
- ・調査対象：全国の中小企業経営者 7,946社（令和2年度は10,953社）
- ・調査方法：大同生命の営業担当者が訪問またはZOOM面談により調査
- ・調査内容：企業アクションと大同生命でがん対策の質問内容を協議・作成、調査結果のデータ解析も連携

<回答企業の属性>

	地域	全体(占率)		北海道	東北	北関東	南関東	北陸・甲信越	東海	関西	中国	四国	九州・沖縄
		(※1)	(※2)			(※3)							
全体		7,946	(100.0)	161	467	869	1,853	695	905	1,401	608	147	840
業種	製造業	1,416	(17.8)	12	54	154	266	158	223	331	99	25	94
	建設業	1,815	(22.8)	51	138	241	370	169	185	258	159	40	204
	卸・小売業	1,732	(21.8)	30	90	145	386	166	205	348	118	35	209
	サービス業	2,675	(33.7)	54	160	286	772	181	265	406	214	42	295
	その他	211	(2.7)	9	22	29	43	13	20	31	13	5	26
従業員規模	無回答	97	(1.2)	5	3	14	16	8	7	27	5	0	12
	5人以下	3,711	(46.7)	59	212	449	984	282	394	615	259	59	398
	6～10人	1,474	(18.6)	32	85	135	351	142	169	255	119	29	157
	11～20人	1,111	(14.0)	27	64	127	216	108	128	206	82	28	125
	21人以上	1,536	(19.3)	39	101	142	281	157	206	290	142	29	149
無回答	114	(1.4)	4	5	16	21	6	8	35	6	2	11	

※1：北関東→茨城・栃木・群馬・埼玉 ※2：南関東→千葉・東京・神奈川
 ※3：関西→滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山

創業年数	企業数 (占率)
10年未満	804 (10.1)
10～30年未満	1,892 (23.8)
30～50年未満	2,348 (29.5)
50～100年未満	2,333 (29.4)
100年以上	279 (3.5)
無回答	290 (3.6)

年齢	企業数 (占率)
40歳未満	378 (4.8)
40歳代	1,582 (19.9)
50歳代	2,448 (30.8)
60歳代	1,963 (24.7)
70歳以上	1,419 (17.9)
無回答	156 (2.0)

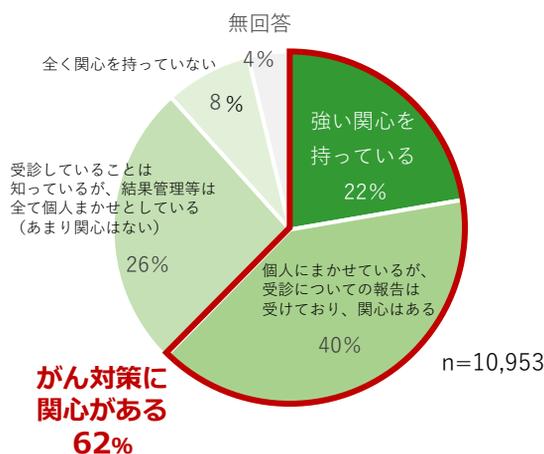
性別	企業数 (占率)
男性	7,236 (91.1)
女性	611 (7.7)
無回答	99 (1.2)

【調査結果についての留意事項】
 *本資料で表示する「回答率(%)」等は、小数点第1位を四捨五入している。

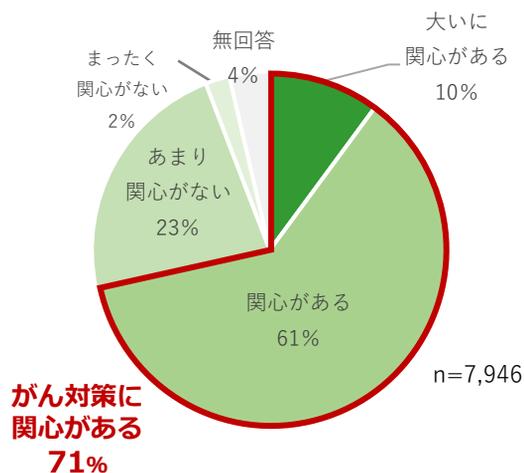
令和3年度の「中小企業のがん対策（一部令和2年度との対比）」

経営者のがん対策（がん検診）への関心

令和2年度（参考）



令和3年度

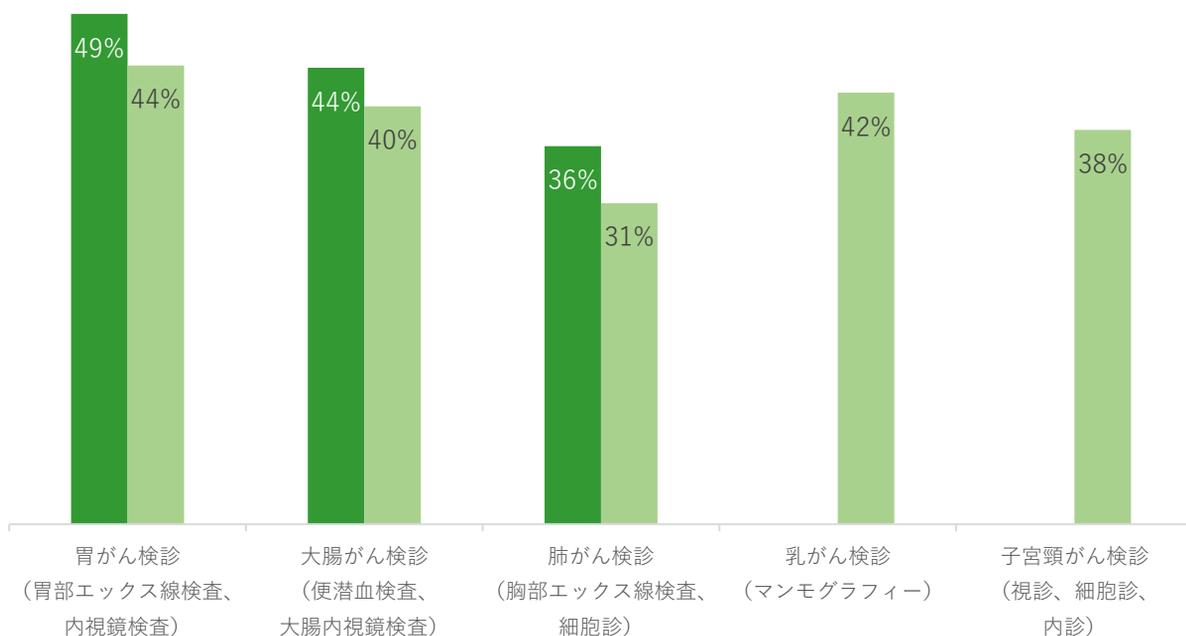


経営者自身が直近2年間に受診したがん検診

① 経営者自身が受診したがん検診の受診率

<性別>

■ 男性(n=7236) ■ 女性(n=611) 無回答(99)

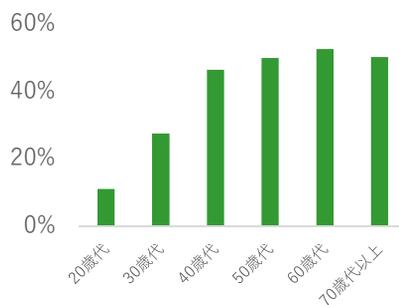


②経営者の年代別がん検診受診率 (男女共通・直近2年間)

胃がん

胃部エックス線検査、
内視鏡検査

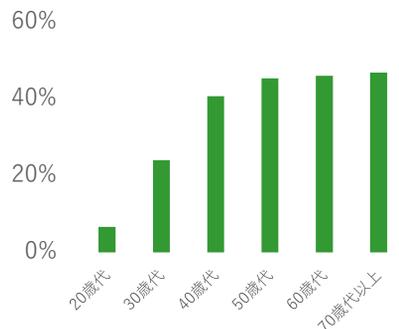
年齢層	非受診者	受診者	無回答	合計	受診率
20歳代	38	5	2	45	11%
30歳代	227	92	14	333	28%
40歳代	788	736	58	1582	47%
50歳代	1,119	1,226	103	2448	50%
60歳代	856	1,035	72	1963	53%
70歳代以上	632	714	73	1419	50%
不明	43	70	43	156	45%
合計	3,703	3,878	365	7,946	



大腸がん

便潜血検査、
大腸内視鏡検査

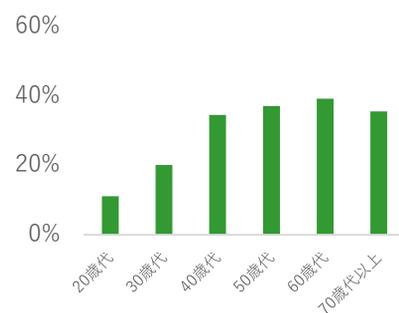
年齢層	非受診者	受診者	無回答	合計	受診率
20歳代	40	3	2	45	7%
30歳代	239	80	14	333	24%
40歳代	880	644	58	1,582	41%
50歳代	1,234	1,111	103	2,448	45%
60歳代	986	905	72	1,963	46%
70歳代以上	680	666	73	1,419	47%
不明	58	55	43	156	35%
合計	4,117	3,464	365	7,946	



肺がん

胸部エックス線検査、
細胞診

年齢層	非受診者	受診者	無回答	合計	受診率
20歳代	38	5	2	45	11%
30歳代	252	67	14	333	20%
40歳代	977	547	58	1,582	35%
50歳代	1,435	910	103	2,448	37%
60歳代	1,121	770	72	1,963	39%
70歳代以上	841	505	73	1,419	36%
不明	55	58	43	156	37%
合計	4,719	2,862	365	7,946	

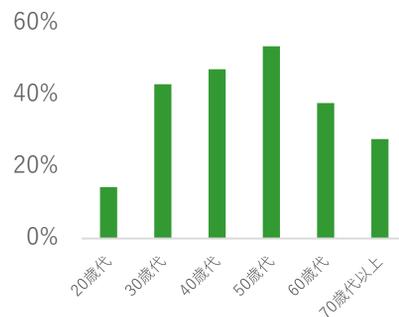


②経営者の年代別がん検診受診状況 (女性のみ・直近2年間)

乳がん

マンモグラフィ

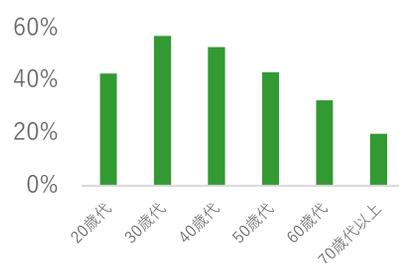
年齢層	非受診者	受診者	無回答	合計	受診率
20歳代	6	1	0	7	14%
30歳代	18	15	2	35	43%
40歳代	50	48	4	102	47%
50歳代	74	95	9	178	53%
60歳代	82	52	4	138	38%
70歳代以上	90	39	12	141	28%
不明	3	4	3	10	40%
合計	323	254	34	611	



子宮頸がん

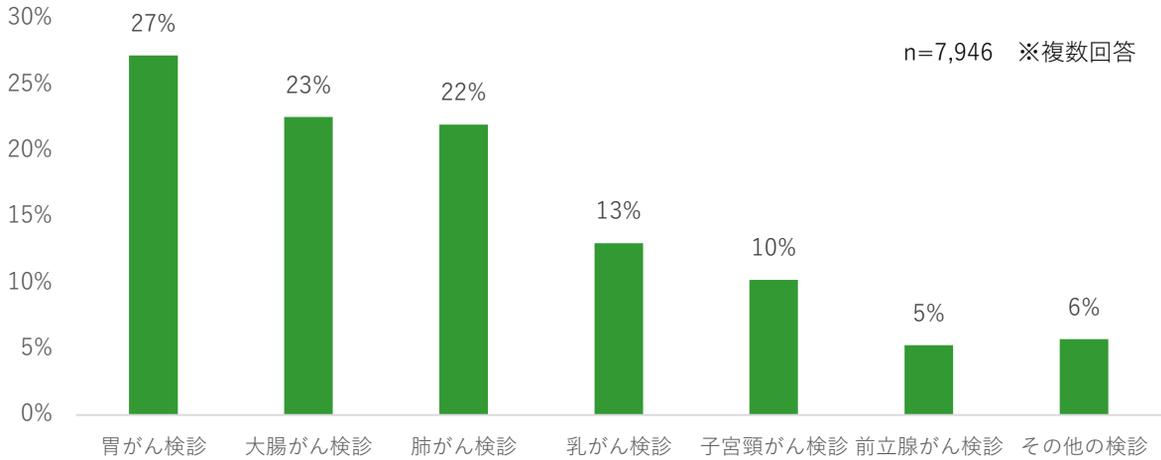
視診、細胞診、内診

年齢層	非受診者	受診者	無回答	合計	受診率
20歳代	4	3	0	7	43%
30歳代	13	20	2	35	57%
40歳代	44	54	4	102	53%
50歳代	92	77	9	178	43%
60歳代	89	45	4	138	33%
70歳代以上	101	28	12	141	20%
不明	2	5	3	10	50%
合計	345	232	34	611	

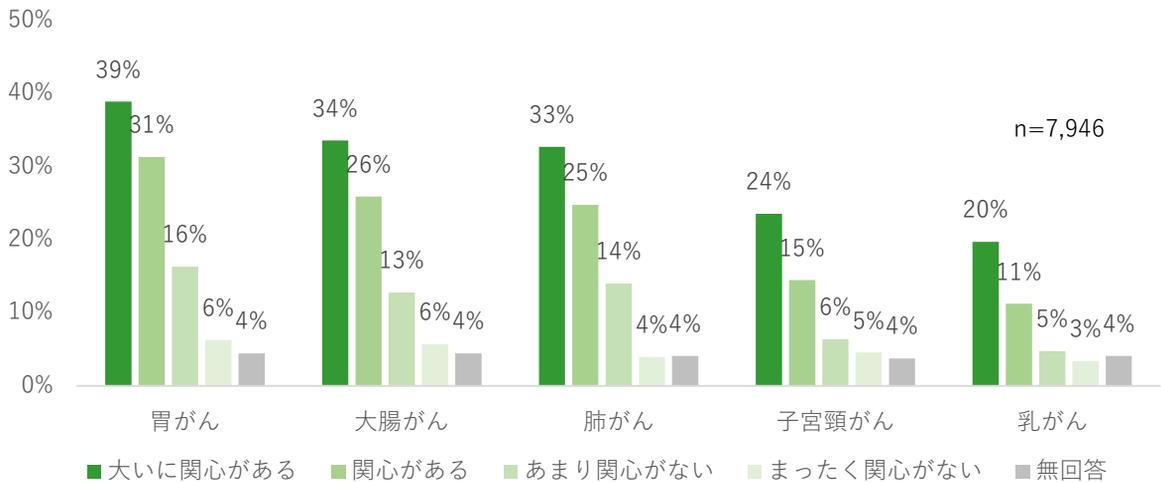


会社が従業員に対して実施したがん検診（直近2年間）

①従業員に実施したがん検診の種類

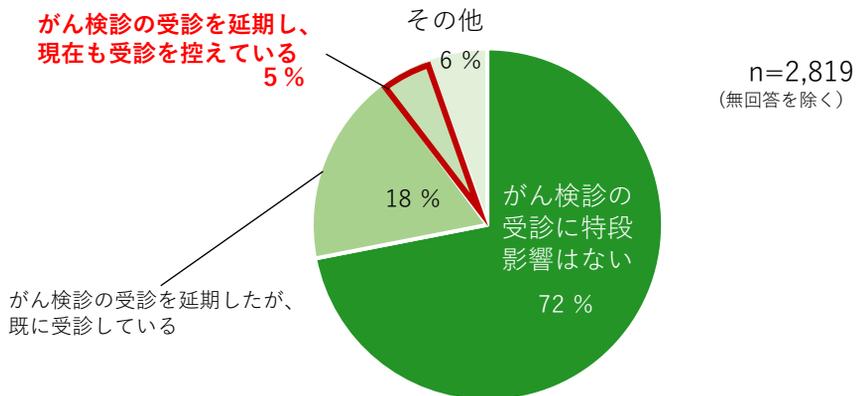


②経営者のがん対策（がん検診）への関心とがん検診の実施状況

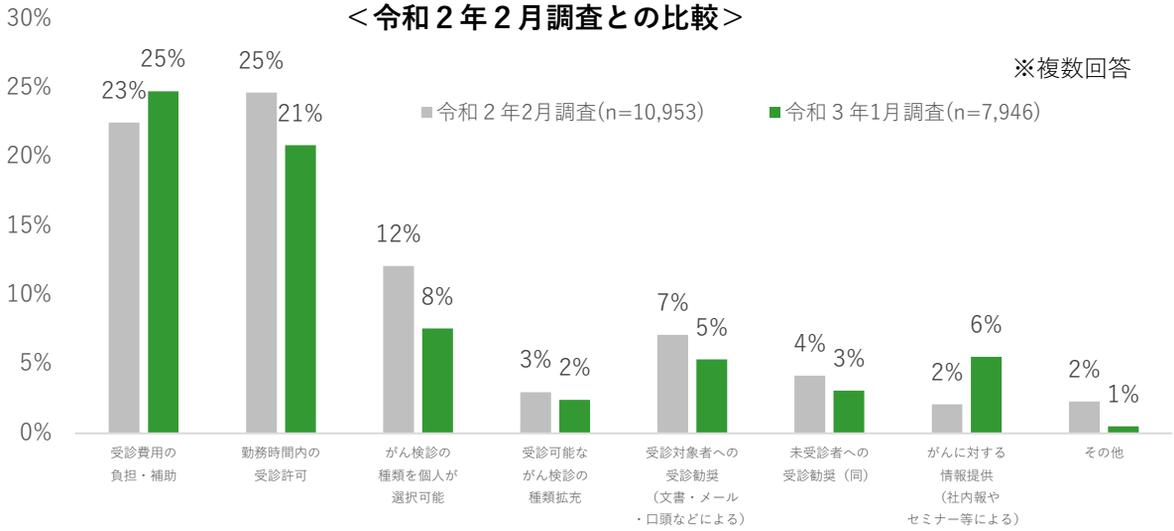


③コロナ禍のがん検診受診への影響

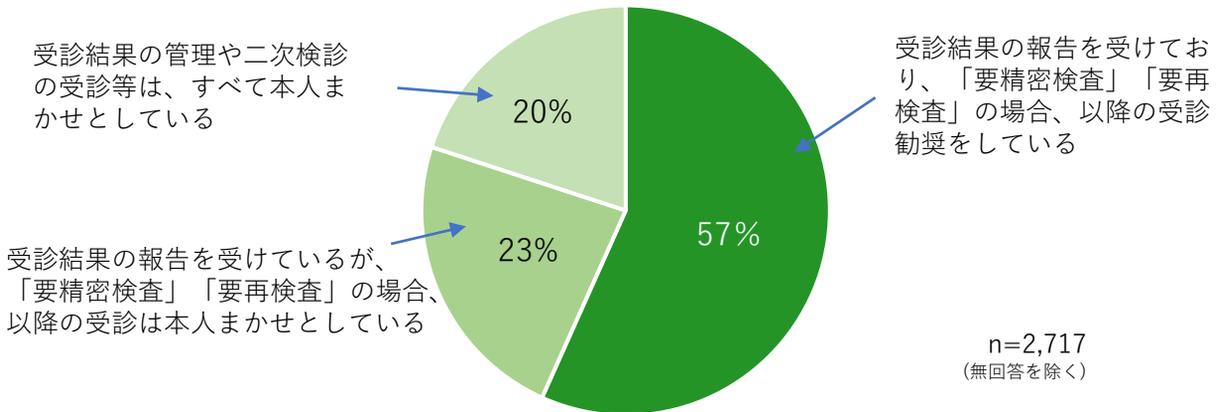
<全体>



従業員のがん検診受診率を向上させるための取り組み

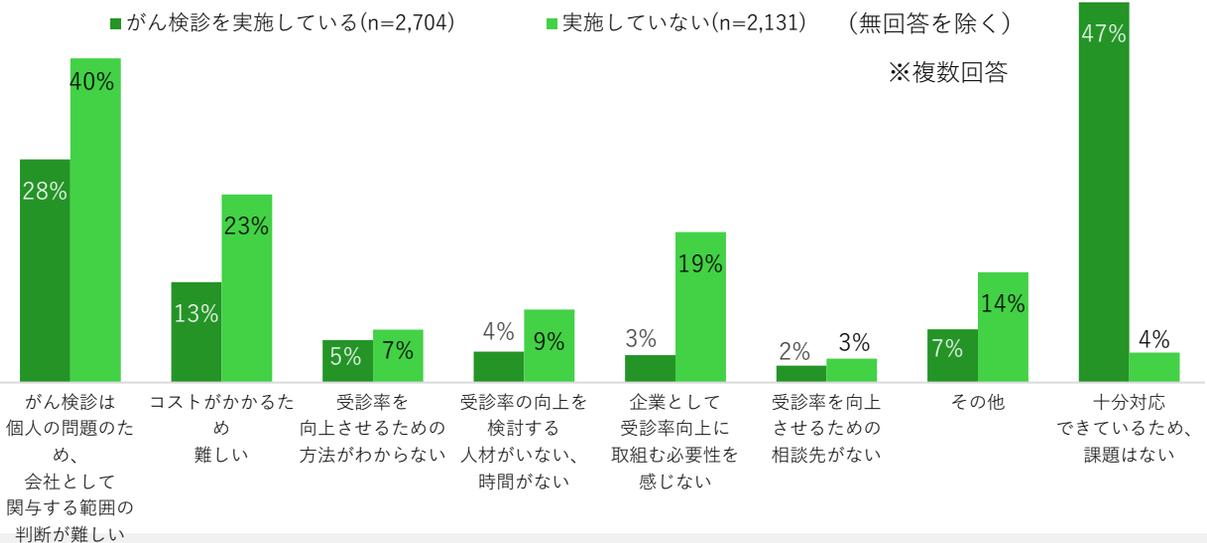


がん検診受診対象者の受診結果の把握状況



従業員のがん検診受診率を向上させるための課題

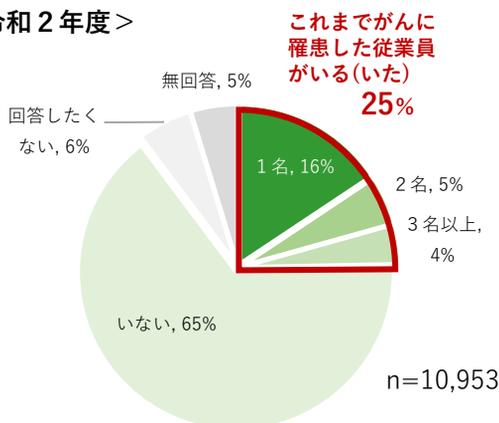
＜従業員のがん検診の実施状況別＞



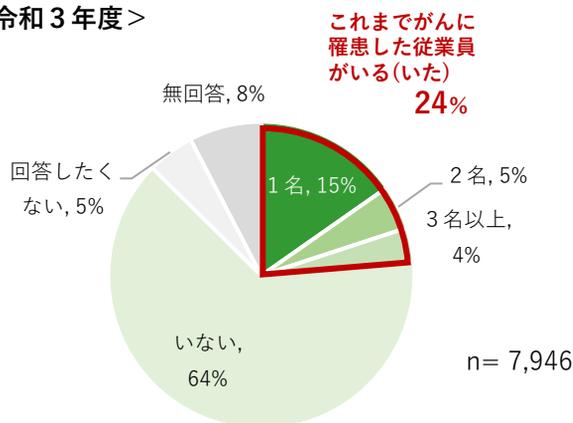
従業員のがん罹患状況

従業員のがん罹患患者有無(累計)

<令和2年度>

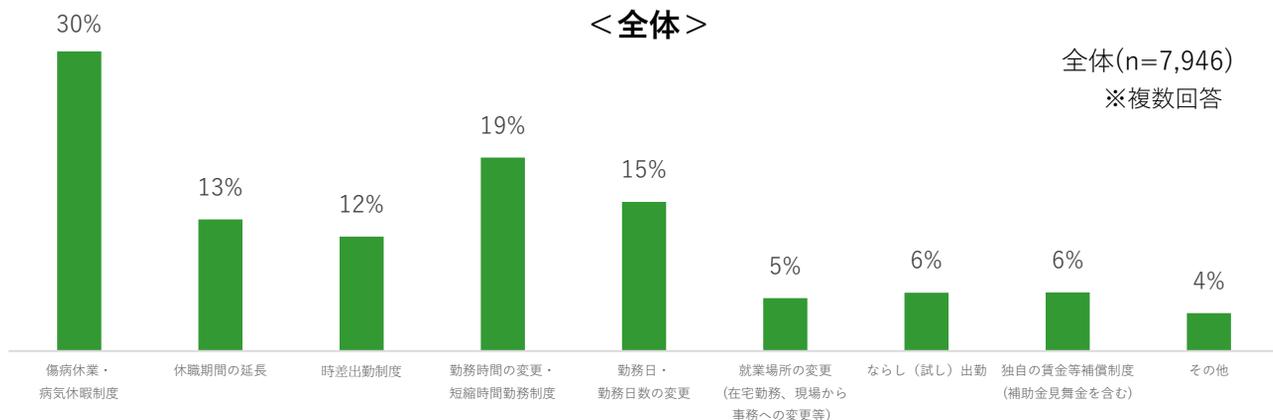


<令和3年度>

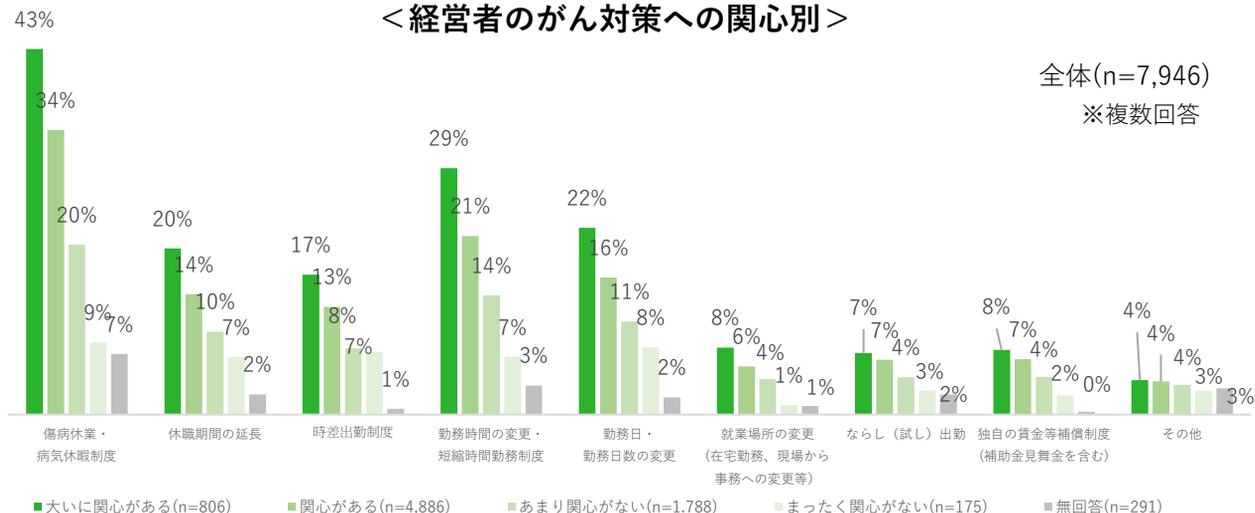


がんになった従業員が治療と仕事の両立を図るための両立支援の取り組み

<全体>



<経営者のがん対策への関心別>



両立支援を導入または推進する上での課題

※複数回答 (%)

全体(n=7,946)

